

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2013

7

平成25年7月1日

No.596



旋風を巻き起こす！

先月の中体連県南大会で男女アベック優勝を果たしたした城中剣道部。今月の22日から行われる県大会で優勝を目指し、猛練習中。頑張れ城中剣道部！

CONTENTS (主な内容)

城中剣道部悲願の県制覇へ P 2 ~ 3

国保税が改正 P 4 ~ 5

地域おこし協力隊の体験記 P 11

県南中体連男女アベック優勝 悲願の県制覇へ

福島県中学校選抜剣道大会(県新人大会)において、まさかの優勝。県南勢初の快挙を生徒たちが成し遂げました。奇跡はちょっとした流れの変化から起こりました。ものであることを生徒たちから教わりました。

その後、保護者の方々も大会へ参加し、志を同じくする猛者たちと剣を交え、切磋琢磨することにより、一丸となって、茨城・山形をはじめ県内外の鍛成会や大会へ参加し、志を同じくする猛者たちと剣を交え、切磋琢磨することにより、



剣道部監督 鈴木 洋隆先生

県南中体連・新人戦における 壇中剣道部の活躍(団体戦)

男子剣道部	
中体連	新人戦
H21 準優勝	準優勝
H22 準優勝	準優勝
H23 優勝	準優勝
H24 準優勝	準優勝(県新人大会優勝)
H25 優勝	

女子剣道部	
中体連	新人戦
H21 第3位	第3位
H22 第3位	優勝
H23 準優勝	-
H24 準優勝	優勝
H25 優勝(33年ぶり)	

生徒たちは心が磨かれ、体も鍛えられました。勝負に対する執念が徐々に身につき、成果も出始めました。何と言つても9カ月前とは顔つきと信念が変わってきました。

壇町のスクールバス等を超す試合数をこなしてきました。私たちの経験を生かし、選手・部員全員・顧問・保護者の方々みんなで須賀川アリーナで行われる県中体連で旋風を巻き起させるように1分1秒を無駄にせず精進していきます。



剣道部顧問 鈴木 真理子先生

生徒たちは、大変素直で研究熱心です。保護者の皆さまの結束も固く、生徒たちの活動を大きな力で支えてくださっています。悲願である男女県制覇に向けて、一丸となつて取り組んでいきたいと思っています。

生徒たちの思いに 応える指導者



稽古に励む中学生たち一県大会で笑うためにー

モットー(ゆうおうまいしん)
勇敢に目標へ向かつて
ひたすら突き進む

壇中剣道部



女子剣道部
車田かれん主将

7月に行われる県大会では、今まで練習してきた成果が十分に発揮できるように、自分を信じ、仲間を信じて、先生方からご指導をいただき頑張って行きたいです。そして応援してくださる保護者の方々、支えてくれる仲間への感謝を忘れずに、部員28名一丸となって、県大会優勝を目指します。

勇往邁進 !!!

県大会に向け、男女主将 決意を語る

気持ちでは他のどの中学校にも負けず、チーム一丸となり優勝目指し頑張っていきたいと思います。しかし、県大会で勝ち上がるには、まだ技術面や精神面が足りないので、日々努力して伸ばしていきたいです。日ごろお世話になっている方々へ感謝の気持ちを忘れずに、自分自身の持てる力を十分に発揮していきたいです。



男子剣道部
大寺 弘人主将

6月5～6日、玉川村立泉中学校を会場に開催された中体連県南大会で、壇中剣道部が男女アベック優勝を達成しました。この大会での優勝は、男子が2年ぶり、女子は33年ぶりで、昨年の9月に行われた東白川・西白河中学校新人総合体育大会(中体連新人戦)に続き、男女アベック優勝となります。

また、個人戦でも大寺弘人くん、鈴木愛菜さんをはじめ、4名が県大会出場を決め、好成績を収めました。

部員一丸となって、県制覇を目指す

男子は現在、3年生が8人、2年生が6人、1年生が5人、合計19人が所属。女子は、3年生2人、2年生5人、1年生2人、合計9人。男女共に3年生の半分以上が、中学校から剣道を始めた選手。互いに切磋琢磨し、経験者以上に日々努力を重ね、技術を高めています。壇中剣道部は、男女・先輩後輩の仲が良く、チームの目標に向かって、ひたすら前進しています。

今月22日～24日の県大会は須賀川市(須賀川アリーナ)が会場。3年生最後の大会で28人の部員一丸となって、稽古・練習試合に励み地力を身につけ県制覇を目指します。



邁
勇
進
往

国保税の税率が改正されました

国民健康保険(以下「国保」と表記)は、加入者の皆さんが病気やけがをしたときに、安心して医療機関を受診することができるよう設けられた制度です。

町では、この国保制度の健全な運営を図るために、国保税の税率を改正しました。今月は、国保の改正内容についてお知らせします。

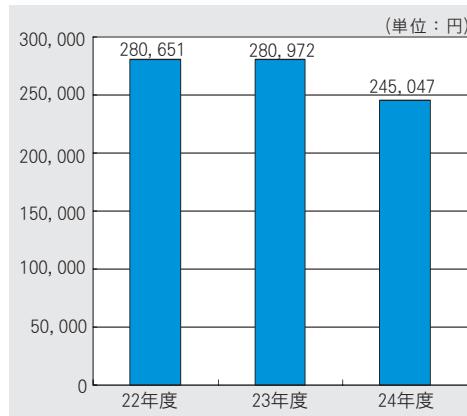
1人当たりの医療費は年々増加しています

国民健康保険加入者1人当たりの医療費の推移をみると、年々増加傾向にありました。昨年の1人当たりの医療費は、245,047円と前年比-12.8%減少しました。平成17年度から平成18年度にかけても減少しており、10年前から比べると、約2割程度1人当たりの医療費は下がっています。これは、被保険者数が減少しているためです。平成24年度末の町の国保加入者は1,488世帯、2,811人となっています。

医療費と保険税は表裏の関係で、全体の医療費が増えれば保険税も増えることになります。町民の皆さんのが健康であることが、医療費と国保税の節減につながるといえます。

町では、皆さんの健康管理の一助となるよう、健康に関する各種相談や教室を開催していますので、ぜひご利用ください。

国民健康保険被保険者 1人あたり医療費の状況



医療分のほかに後期高齢者支援金分も含まれています

現在、75歳以上の方には長寿医療制度(後期高齢者医療制度)があります。この医療制度に伴い、医療分のほかに後期高齢者支援金分も納付されています。

40歳～64歳の国保税には介護分も含まれます

町では、国保制度の健全な運営を図るため、加入者の皆さんに負担していただく国保税を見直しました(表1参照)。ご理解とご協力をお願いします。

なお、納税通知書は7月中旬に発送する予定です。

正しい所得を申告してください

年所得を基に計算されます。

町では、国保制度の健全な運営を図るため、加入者の皆さんに負担していただく国保税を見直しました(表1参照)。ご理解とご協力をお願いします。

なお、納税通知書は7月中旬に発送する予定です。

正しい所得申告をしないと、給付がきちんと受けられない場合があります。正しい申告をお願いします。

保険税は納期内に納めましょう

①納期限
納期限は、7月から翌年2月までの8回に分けて納めていただきます。

4月から翌年3月までの分の保険税を納付しますが、年度の途中で加入・脱退した場合は、再計算した税額を納めていただきます。

②年金からの天引き(特別徴収)
○特別徴収の対象となる年金の年額が18万円以上であり、国保税と介護保険料を合わせた額が、支給年金額の2分の1を超えないこと

③口座振替をご利用ください
○口座振替をご利用いただくと、保険税を毎回納めに行く手間が省けます。また、納め忘れることもないのです。

一度手続きをすると、毎年継続されます。安心・便利な口座振替をぜひご利用ください。

*指定金融機関の窓口またはゆうちょ銀行で手続きができます。

国民健康保険の・・・

■ 納税に関する問い合わせ
■ 制度に関する問い合わせ

☎ (43) 2115
市民課収納係

表1 国民健康保険の税率改正内容

区分	改正前 平成24年度	改正後 平成25年度	増減
医療分 (0～74歳)	所得割	6.26%	5.56% ▲0.70%
	資産割	29.58%	31.86% 2.28%
	均等割	20,900円	21,800円 900円
	平等割	17,000円	17,500円 500円
	賦課限度額	510,000円	510,000円 0円
後期高齢者支援金分 (0～74歳)	所得割	1.92%	1.44% ▲0.48%
	資産割	8.78%	7.93% ▲0.85%
	均等割	6,300円	5,600円 ▲700円
	平等割	5,200円	4,600円 ▲600円
	賦課限度額	140,000円	140,000円 0円
介護分 (40～64歳)	所得割	1.79%	1.51% ▲0.28%
	資産割	10.10%	10.36% 0.26%
	均等割	8,300円	8,300円 0円
	平等割	4,700円	4,800円 100円
	賦課限度額	120,000円	120,000円 0円
賦課限度額合計		770,000円	770,000円 0円

〈国民健康保険税の計算式〉

・ 所 得 割	[前年中の所得に応じて算定]	課税基準額	× 5.56% (医療分) × 1.44% (支援金分) × 1.51% (介護分)
・ 資 産 割	[固定資産税額に応じて算定]	固定資産税額	× 31.86% (医療分) × 7.93% (支援金分) × 10.36% (介護分)
・ 均 等 割	[世帯の加入者数に応じて算定]	被保険者数	× 21,800円 (医療分) × 5,600円 (支援金分) × 8,300円 (介護分)
・ 平 等 割	[各世帯に同額を割り当て]	1世帯	× 17,500円 (医療分) × 4,600円 (支援金分) × 4,800円 (介護分)

みんなで助け合う制度「国民健康保険」

日常生活する上で、いつ、どこで大きな病気や事故に遭うか分かりません。国保は、そのような万一家の皆さんのがそれの収入に応じた保険税を負担することで、万一家に経済的な負担が軽く済み、支え合うことを目的としています。

医療費は国保税によってまかなわれています

国保加入者の医療費は、次の3つの財源から支払われています。
①患者負担として医療機関の窓口で支払うお金
②国の補助金や県、町などの一部負担金

国保税は、医療費全体の約4割を占めていて、医療費の支払いに欠くことのできない大切な財源です。加入者世帯の税額は、予測される本年の医療費のうち、①と②を差し引いた金額をもとに、所得割、資産割、均等割、平等割の4つの方式で算定されます(表1・計算式参照)。

③世帯の人数や所得などに応じて負担する国保税



国保税は、その世帯の世帯主が納めます。世帯主が国保の加入者でなくとも(職場の社会保険など)、世帯の中に国保の加入者がいれば、保険税納付の義務は世帯主にあります。

*これを「擬制世帯主」といいます。

表2 国民健康保険税の納付時期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
普通徴収者 (納付書払いまたは口座振替)	—	—	—	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	—
特別徴収者 (年金から天引き)	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—

平成24年度は4,110千円の利益を計上

第16期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

表1 売上 (単位：千円・税抜)

部門	平成24年度	平成23年度	増減
湯遊ランドはなわ	285,810	244,043	41,767
お食事処「天領」	48,665	42,651	6,014
道の駅はなわ管理	32,998	33,512	▲514
合計	367,473	320,206	47,267



表2 利益（損失） (単位：千円・税抜)

部門	平成24年度	平成23年度	増減
営業利益	▲17,992	▲30,302	12,310
経常利益	6,873	54,552	▲47,679
当期純利益	4,110	53,415	▲49,305



株式会社塙町振興公社の第16期（自：平成24年4月1日～至：平成25年3月31日） 営業報告についてお知らせします。 湯遊ランドはなわ・道の駅はなわの総売上額は367,473千円で、前年度比で47,267千円増加しました（表1参照）。しかし、純利益額は4,110千円で、前年度比で49,305千円の減少となりました（表2参照）。これは、売上げは順調に增加了した一方で仕入額の増加など経費が増加したことと、営業外収入である東京電力からの損害賠償金の減少によるものです。

同社では今後も、経費削減に努めることで営業利益1,000千円を目指すとともに、東京電力への損害賠償請求を引き続き進めていきます。

交付単価（10アール当たり）

体制整備単価

(田) 急傾斜地	21,000円
緩傾斜地	8,000円
(畑) 急傾斜地	11,500円
緩傾斜地	3,500円

基礎単価

(田) 急傾斜地	16,800円
緩傾斜地	6,400円
(畑) 急傾斜地	9,200円
緩傾斜地	2,800円

第3期より、コメの生産調整達成の有無にかかわらず交付金を受け取ることができます。また、体制整備単価の取り組み要件が変更になっています。

※平成24年度は町内34集落（平成23年度と同様）が当制度に取り組みました。

（43）2118
まち振興課農林振興係

問い合わせ

中山間地域等直接支払制度は、農地の保全、耕作放棄の防止などを目的に取り組んでいます。塙町の実施状況は表のとおりです。実施集落は、耕起や草刈りなどによる農地の保全、用水路の補修など、集落協定に基づくさまざまな共同取組活動を実施しています。この制度を有効に活用し、大切な農地をみんなの力で荒廃から守ります。

農業・農村が持つ役割を守る 平成24年度中山間地域等直接支払制度の公表

区分	面積(平方㍍)	交付額(円)
田	急傾斜	1,226,772
	緩傾斜	984,790
畑	急傾斜	2,392
	緩傾斜	93,143
合計	2,307,097	32,753,607
平成23年度実績	2,307,097	32,753,607
増額	0	0

● 2つの投票があります

参議院議員通常選挙は、選挙区選挙と比例代表選挙があります。

選挙区選挙の投票用紙（薄黄色）には、その選挙区選出の候補者名を記入してください。

一方、比例代表選挙の投票用紙（白色）には、名簿に記載してある候補者名または政党名のいずれかを記入してください。

● 期日前投票ができます

仕事などの理由により、当日投票できない方のために、期日前投票ができます。

期間

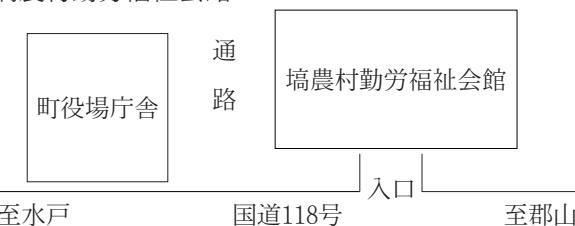
7月5日（金）から7月20日（土）まで

時間

午前8時30分から午後8時まで

場所

塙農村勤労福祉会館



● 郵便等による不在者投票ができます

身体に重い障がいがある方や、自宅などから郵送で投票できる、郵便等投票（在宅投票）制度があります。

この郵便等投票は、身体障がい者手帳・戦傷病者手帳・介護保険の被保険者証をお持ちの方で、いくつかの必要項目に該当する方のみ行うことができます。

郵便等投票を利用する場合は、あらかじめ「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。

投票該当要件、証明書交付申請手続き等については、お早めに選挙管理委員会までお問い合わせください。



次代を担う子どもたちのために（写真：塙原幼稚園イチゴ狩り）

7月21日(日) 参議院議員 通常選挙

7月21日（日）は、第23回参議院議員通常選挙の投票日です。1票の重みを再確認し、わたしたちの声を国政に反映させるために、棄権せずに必ず投票しましょう。

問い合わせ

選挙管理委員会 ☎ 43-2111

公示日	7月4日(木)
投票日	7月21日(日)
投票時間	午前7時から午後7時まで
	※那倉・片貝投票所は午後6時まで
投票場所	町内8カ所
	※入場券で確認をお願いします。

複数の市町村が一つになる「合併」や東白衛生組合のような「事務組合」などと異なり、関係自治体が個別に連携したり、国や県との協議が必要であつたりと、緩やかで柔軟性を持つ連携です。わが町は今、栃木県大田原市の呼びかけで、八溝山周辺の八市町で医療や交通インフラの整備などで連携できないか協議をしている。「大田原市と連携？」と思うかもしれませんが、今はそれほど馴染みがないとしても、話し合いを続けることで相互理解が進み、何か一つでも一緒に取り組めることができればと期待しています。

自治体間の連携の方法の一つに「定住自立圏構想」があります。生活に必要な都市機能を集積する「中心市」と、「中心市」と隣接して密接な関係を持つ「周辺市町村」が協力して圏域ごとに生活機能等を確保し、地方圏における定住の受け皿をつくるというものです。

定住自立圏構想について

副
町
長
文・麻山晃邦
随
想

児童扶養手当・特別児童扶養手当について

両手当は、支給を受けようとする方が申請し、県で認定されないと受給できません。該当されると思う方は健康福祉課で手続きをしてください。住所変更などの場合も手続きが必要です。

現況届・所得状況届の提出は8月です

児童扶養手当

(ひとり親家庭の人に支給されます)

支給対象 ※所得制限があります。

父親または母親がいない子どものいる家庭や、何らかの理由で一緒に生活できないひとり親家庭の18歳未満（児童が政令で定める障害の状態にある場合は20歳未満）の児童を育てている父親・母親または養育者に支給されます。

手当月額

児童数	全部支給	一部支給
1人	41,430円	41,420円～9,780円 (10円きざみ)
2人		5,000円加算
3人以上		1人につき3,000円加算

特別児童扶養手当

(障がいのある子どもを養育する方に支給されます)

支給対象 ※所得制限があります。

家庭で(養育されている)身体や精神に障がいのある20歳未満の子どもを育てている父親・母親または養育者に支給されます。

手当月額

(平成24年4月から)

障がい等級	月額
1級(重度)	50,400円
2級(中度)	33,570円

問い合わせ

健康福祉課福祉係 ☎ 43-2115

補助制度をご利用ください



家庭用
生ごみ処理機

町では、家庭から排出されるごみの減量化を推進しています。家庭用生ごみ処理機を購入された方に対しても、補助金を交付していますのでご利用ください。

補助の対象機種

機械式の生ごみ処理機で、生ごみを乾燥させる機種または微生物により分解させる機種。

※1世帯に1台限り補助します。

コンポスト容器は対象外です。

購入先

町内外問わず

塙町に住所を有し、かつ居住している方。

画 (43)2114

補助対象の申請者(購入者)

購入先

問い合わせ

※平成26年度まで毎年50台を計

※平成26年度は50台予定

補助予定台数

※購入前に申請書の提出が必要です。

購入金額(消費税含む)の2分の1の額(30,000円を上限)。

※購入金額の2分の1の額に1,000円未満の端数がある場合には、その端数を切り捨てた金額が補助金額になります。

敏速な行動で被害の拡大を防ぐ

戸井田弥一さんへ 鏡石町より感謝状を贈呈



戸井田弥一さん(稻沢)が、鏡石町より初期消火協力感謝状を贈呈されました。贈呈式は6月19日(水)、遠藤栄作鏡石町長と小林勇雄鏡石町消防団長が来町され、菊池基文町長、木田廣明団長、藤田芳雄、松本源市副団長が同席し、町役場応接室で行われました。

戸井田さんは、5月18日(土)に鏡石町中町内の建物火災を発見し、通りかかった通行人に119番通報および消火栓を探すよう指示し、家人を避難させ初期消火作業に努め、被害の拡大を防いだことに対するものです。

前列 (左から)遠藤鏡石町長、戸井田弥一さん、菊池町長
後列 (左から)松本副団長、小林鏡石消防団長、木田団長、藤田副団長

郡内最高の栄誉
支部金ばれん表彰を受賞



人権思想の普及高揚に尽力 生方和廣さん・仙台法務局長感謝状を受賞

人権擁護委員の生方和廣さん(八幡)が、仙台法務局長感謝状を受賞。6月5日(水)、仙台市で行われた総会に出席し表彰されました。

生方さんは、これまで人権擁護委員を2期務め、今年の1月から3期目任期中、子どもから高齢者まで気軽に人権相談に応じられるような取り組みと啓発活動に貢献された功績が認められ、受賞されました。



わがらが塙町消防団

第66回県消防協会東白川支部幹部大会が6月16日(日)、棚倉町で開催され、塙町消防団が支部最高の栄誉である「金ばれん」表彰を受賞。出火率の低さや消防技術などが高く認められました。

大会ではそのほか、消防活動に功績があったとして、金澤常夫さん(上石井)と小峰清守さん(上石井)が一般人団体感謝状を受賞しました。

Vol. 6 地域おこし協力隊の体験記

県外から塙町に移り住み、地域を元氣にする取り組みを進める地域おこし協力隊の2人。住んでみて、活動してみて感じたことなどをつづった彼らの体験記。今月号では、利根川さんを掲載します。

かまーじ通信

※「かまーじ」とは「上方の集落」という意味

利根川久範

6月中旬から東北地方も梅雨入り。緑鮮やかな若苗の田んぼに、恵みの雨が降っています。例年より1週間ほど遅く、農作業をされている方は少し心配にならぬるのを心配していました。私も生まれてはじめて、雨が降なれたかも知れません。実はそういうのも矢塚の方にお願いをして、ハウス1棟を借りてダリアの栽培に挑戦しているからです。スーパー・マーケットでたくさんの野菜や果物に触れていたの

26歳・東京都町田市出身。小売・流通業に3年半従事した後。平成24年12月から地域おこし協力隊。毎日更新中のブログは「ヤチュカ生活はじめました」で検索。



6月中旬から東北地方も梅雨入り。緑鮮やかな若苗の田んぼに、恵みの雨が降っています。例年より1週間ほど遅く、農作業をされている方は少し心配にならぬるのを心配していました。私も生まれてはじめて、雨が降なれたかも知れません。実はそういうのも矢塚の方にお願いをして、ハウス1棟を借りてダリアの栽培に挑戦しているからです。スーパー・マーケットでたくさんの野菜や果物に触れていたの

6月中旬から東北地方も梅雨入り。緑鮮やかな若苗の田んぼに、恵みの雨が降っています。例年より1週間ほど遅く、農作業をされている方は少し心配にならぬるのを心配していました。私も生まれてはじめて、雨が降なれたかも知れません。実はそういうのも矢塚の方にお願いをして、ハウス1棟を借りてダリアの栽培に挑戦しているからです。スーパー・マーケットでたくさんの野菜や果物に触れていたの



劇的!?ビフォーアフター !! (右:耕作前、左:耕作後)

生産現場で 「生命」を感じる

生命がどうにか生き延びよう必死です。人間の思い通りにならないことがたくさん出てきました。イノシシなどの鳥獣が田畠を荒らし、害虫が作物をむしばみ、雑草が養分を吸い取ります。これからこうしたことに頭を悩まされるかもしれません。ダリアの栽培記録をFacebookで更新中です。興味のある方は覗いてみてください。友達申請、大歓迎です。

ただし、このハウスは10年ほど放棄されたもので、自力で再生させることができます。生産の現場は離れていました。生産の現場を肌で感じるためにはどうしても農業がやってみたい、と無理をとんどわからぬと思います。それでも販売の現場と生産の現場は離れています。生産の現場を肌で感じるためにはどうしても農業がやってみたい、と無理を聞いてもらいました。

ただし、このハウスは10年ほど放棄されたもので、自力で再生させていて、イノシシも入らないのではないかと疑うほど。ビニールの残がいや、くち果てた支柱を撤去して、慣れないトラクターで耕作をして、ハウス用のビニールを貼る。パイプを立てての以外、本当に一からの作業。今は球根の植え付けも済んで、日に日に芽が伸びるのをニヤニヤしながら眺めています。成長していく過程を見ていると「生

命」を感じます。他にもほ場の草花で溢れています。鳥の鳴き声や草木が風で揺れる音でも「生命」を感じます。慣れない

一方、生産現場の大変さもこ

の「生命」なのかもしれません。厳しい自然環境の中で、様々な

剣道団体・男女アベック優勝!! 野球、卓球団体・女子は準優勝!

男 子

野球	準優勝	塙 中
卓球団体	3位	塙 中
卓球シングル	5位	下重隆之
同上ダブルス	5位	白石悠真・白石恭平
柔道個人50kg	2位	生方北斗
同上 90kg	3位	加勢紘士
同上 90kg超	優勝	根本章太
剣道団体	優勝	塙 中
剣道個人	5位	大友春樹
	5位	大寺弘人
水泳背泳ぎ100m	2位	瀬谷一真
同上 200m	2位	瀬谷一真
同上平泳ぎ100m	2位	近藤晃仁

女 子

卓球団体	準優勝	塙 中
卓球ダブルス	2位	藤田彩佳・小野智保
	3位	下重佳奈子・鈴木千尋
柔道団体	3位	塙 中
柔道個人52kg	優勝	菊地美来
同上 63kg	優勝	松本真奈
剣道団体	優勝	塙 中
剣道個人	3位	鈴木愛菜
	5位	車田かれん
	5位	井坂 愛
	5位	金澤晴佳



3年生全員が応援に駆けつけ、保護者と一緒にスタンドから熱い声援を送った
準優勝を果たした塙中野球部(県大会へ向け、猛練習中)

中体連県南総合体育大会・水泳競技大会

中体連県南総合体育大会が6月5・6日、12日の3日間にわたり、白河市、東西白河、石川両地方の各会場で行われ、県南中学校水泳競技大会が6月19日に泉崎村で行われました。

塙中学校は、剣道で男女アベック優勝したほか、野球・卓球女子準優勝、卓球男子が3位、各種目で入賞を果たし活躍しました。

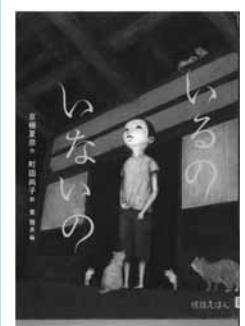
図書館情報

7月の テーマ



図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介します。なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。

(43)0808



「いるの いないの」

京極 夏彦/著
町田 尚子/画
岩崎書店

●ものがたり

古い家に住むおばあさんと、一緒に暮らす事になったぼく。高い天井の梁の上がとても気になりますが、おばあさんは全く気にならない様子で、「みないから いるか いないか わからないよ」と言います。「みなければいいのと おんなじだ」と。

古い家のなかがメインに描かれているので、全体的に暗いトーンで怖さが倍増します。そしてぼくの表情がまた怖いです。

お話をシンプルですが、昔の家はこんなだったと思いながら読み進めると・・・。怖いです。何が怖いかは内緒です。

おばけの本

くらしの情報

役場の電話番号
0247-43-2111(代表)
役場のFAX
0247-43-2116
町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。
【直通電話番号】
総務課 43-2111
町民課 43-2113
健康福祉課 43-2114
包括支援センター 43-2115
まち振興課 43-2224
まち整備課 43-2227
水道課 43-2112
会計室 43-2118
保育園 43-2117
議会事務局 43-2148
農業委員会 43-2149
教育委員会 43-0377
学校教育課 43-2150
生涯学習課 43-2119
公民館 43-4050
図書館 43-2644
給食センター 43-0320
東白衛生組合 43-0808
広報 43-0188

試験

平成26年度採用

白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員採用候補者

白河地方広域市町村圏消防本部

職種・採用人員

消防吏員 14名程度

受験資格

昭和59年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者。学歴・性別は問いません。

試験日

第一次試験 9月22日(日)

試験会場

(第一次試験)白河市人材育成センター

受験手続き(申込受付)

7月17日(水)～8月16日(金)午前8時30分～午後5時15分

※土・日・祝祭日は受付事務を行いません。

※試験申込書等は、消防本部および各消防署・分署で配布します。

※郵送による申込受付は、8月14日(水)の消印有効。

申し込み先・問い合わせ

白河地方広域市町村圏消防本部

センター

○二次試験

一次試験合格通知でお知らせします。

○一次試験

郡山市労働福祉会館

受験資格

18歳以上27歳未満の者

試験日

8月1日(木)～9月6日(金)

自衛官各種採用試験

自衛隊福島地方協力本部

受験資格

18歳以上27歳未満の者

試験日

8月1日(木)～9月6日(金)

○一次試験

白河市産業プラザ人材育成

受験資格

18歳以上27歳未満の者

試験日

8月1日(木)～9月6日(金)

○一次試験

海上・航空自衛隊航空学生

受験資格

18歳以上21歳未満の者

試験日

8月1日(木)～9月6日(金)

○一次試験

○二次試験

白河市産業プラザ人材育成センタ

受験資格

18歳以上27歳未満の者

試験日

8月1日(木)～9月6日(金)

○一次試験

○二次試験

白河市産業プラザ人材育成センタ

受験資格

TOWN TOPICS



元気よくパレードをする常豊小の鼓笛隊

わたしたちも地域の安全を願っています —常豊小鼓笛パレード—

常豊小学校と防犯協会常豊支部による地域防犯鼓笛パレードが5月29日(水)、赤坂のJAはなわ給油所を出発地点に行われました。全校生の児童61名による鼓笛隊と、防犯協会常豊支部が地域の安全を願いながらパレードを行いました。

沿道で見守る地域のみなさんも、防犯への意識を高めていました。



多くの子どもの夢に！

—王貞治さん788号ホームランサイン入りボールを寄贈—

棚倉町在住の蛭田五翁さん(昭和42年度塙中卒業生)が6月21日(金)、王貞治さんが昭和53年7月2日に後楽園球場で行われた巨人対大洋戦で放った788号のホームランボールを町教育委員会へ贈られました。

蛭田さんは、これまで自宅で保管されていたが、母校の野球部の活躍を知り、貴重な記念ボールを多くの子どもたちに見てもらい、ますます野球を好きになってもらえればという思い出から贈られました。



右から：藤田充教育長、古橋博理事長、蛭田五翁さん

右：観光協会職員（左から鈴木美香さん、藤田和宣さん、白坂政昭さん）
下：観光の拠点に（関係者によるテープカット）



町の観光を県内外へ発信

—塙町観光協会 観光案内所 開所式—

町観光協会の観光案内所開所式が6月7日(金)、道の駅はなわ情報スペース内で行われました。菊池基文観光協会会長、菊地敏男・大森哲司観光協会副会長ほか道の駅関係者によるテープカットを行い、関係者約20名が出席し、開所を祝いました。町観光協会は、これまで町役場まち振興課内で業務を行っていました。今後、町の観光を県内外へより一層発信されることが期待されます。

まちの話題

- ①もの凄い迫力の丸太切り実演
- ②ダリちゃん大人気！
- ③やっぱり夏は「かき氷でしょ!!」
- ④今年も大盛況のバケツバーベキュー
- ⑤子どもに大人気！バルーンアート

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課☎43-2111までご連絡ください。



お待ちかね。あなたの番です。
シリーズ 284

子どもの頃の思い出



深谷 正孝さん
埼玉県越谷市在住
(川上出身)

「東京塙会」からこんにちは

No.114

このコーナーでは、東京
壇会の皆さんのお懐かしい思
い出やふるさとへの思いを
紹介しています。

朝起きると庭の大きなナツメの木（樹齢二百年）の向こうに雄大な弘法山が美しく見えます。子どもの時から東京に出て来るまで、それは神様のように、じつと見守つてくれました。

当時、町は材木とこんにゃくの町として栄えていたと思います。特に、片貝・湯岐・那倉地方はこんにゃくが盛んでした。

山からは、炭薪が燃料として東京方面に出荷され、狭い道を木材・炭薪を積んだ車が走っていて、町には木材工場

か沢山有り、どの工場もそれぞれ賑やかだったと記憶しています。小学4年生の時、友達の家で屋根を葺く時に使う杉皮をむくのを手伝い、初めてお金をもらい、嬉しかった思い出があります。当時は機械がなく、手作業でしたので、隣り近所が仕事を助けたり、助け合った時代でした。

震災後、新聞もテレビも絆ですが、昔から絆はあつたのです。私の家は農家でしたので、田植えには隣り近所の人々が朝早くから大勢の人が手伝いに来て苗を取り、手で植え、一日中賑やかでした。1ヶ月ほどして、早苗振りといつ

忘れられない思い出です。
当時の遊びは物も金も無い
時代でしたので、ベイゴマ、
ビー玉、メンコ、クギ打、馬
のりでした。男の子はベイゴ
マが盛んで、カバンの中に隠
して持つて行つて見せ合い、
大事にして楽しみました。当
時は唯一の宝でした。
今でも、弘法山そして川上
全域に見える、湯岐途中の前
田坂より見る景色は今も昔も
変わりないなあと懐かしく思
います。

(次回は、東京都板橋区在住
の芳賀枝美子さんです)



こんにちは赤ちゃん

5月16日から6月15日までの届け出

出生児名	父	・	母	月/日	住 所	出生児名	父	・	母	月/日	住 所				
藤田 梨希	りの	ちあん	誠一	・	里美	5 / 12	田代	芳賀 優真	ゆうま	くん	薫	・	真由美	5 / 29	那倉
八木 星來	せいら	ちゃん	徹	・	麻里恵	5 / 16	那倉	蛭田 昇昇	のぼる	ぐん	亨	・	歩	5 / 31	柳町
穂積 燈醒	とうせい	くん	英徳	・	美幸	5 / 16	西河内	大友 楓士	ふうと	くん	和紀	・	愛	6 / 5	東河内
小島 葵	あおい	ちゃん	雄介	・	美里	5 / 24	上渋井	近藤 琉成	りゅうせい	くん	圭一朗	・	真衣	6 / 11	川上
															※「おくやみ申し上げます」は15ページに掲載しております

心温まる善意に感謝(6月分)

■ 壱ふるさと物産直売センター組合 様
50,000円（風呂山公園つづじ募金）

■協同組合福島県南環境衛生センター 様
200,000円（町振興のために）

からも、
私・・・。毎

長木 太治さん
(那倉)



私は今、子どもに携わる仕事をしています。子どもたちは毎日元気で、そのパワーと素直さにいつも楽しくお仕事をさせていただいています。子どもはパワーの源・・・。そんな子どもも我が家には2人います。

長男は、すぐに体調を崩すうえケガも絶えず、職場の電話が鳴るたび学校からの呼び出しを連想する程でした。でも息子もサッカーを通して体が丈夫になり、今では呼び出しも無く、遅かった足も意外と速くなりま

■ 次回は小松景子さん(上巻井)
です。

そんな反省をしながらも、毎日口うるさくしてしまう私・・・。親って言いたくなくても子どもにあれこれ言ってしまうものですね(笑)今になって自分の親の気持ちを痛感しています。こんな私も、私らしく親をすることが出来ているのは、支えてくれる人たちが居るから。感謝です。

そして、現在も待ったなしで成長する子どもたち。これからもパワーの源の成長に目を向け、一日一日を大切に過ごしていくたいと思っています。
やっぱり大切なのは「今までしょ!!」

私は塙町に越してくる前は、千葉県の成田で11年間単身赴任をして生活をしてました。今年の2月いっぱいまで、千葉県の成田に住んでおり、ようやく塙町に帰ってくることが出来ました。

塙町に来て、まだ3ヶ月しか経っていないが、千葉県とは違つて自然が豊かで騒音も全くなく、本当に心が落ち着きます。千葉県に住む前は、鳥取県米子市で生まれ育ち、高校を卒業するまでいました。高校卒業後に陸上自衛隊に入隊し、3ヶ月後に千葉県の習志野自衛隊に来ました。その後、いろいろ仕事を変えながら26年間千葉県で生

私は坂田の住民いたねて嬉しい
く思います。これから家族共々
楽しく過ごして参りますので、
今後ともよろしくお願いいいたし
ます。

隨

次 リレー

想

お待ちかね。あなたの番です。
シリーズ 284

長女は、とにかく男女。娘を見ているとまるで自分を見ているようで、なぜここまで似てしまったのかと思う程。でも何でもお手伝いしてくれる頼もしい娘です。

そんなわが家のパワーの源も6年生と4年生になりました。子ども達の成長はあつという間で、今となれば成長の一つ一つを詳しく思い出すことが難しく、

活をしていました。生まれ育った鳥取県よりも千葉県の方が長くなってしまいました。

7 COLORS

まちの輝く人

No. 21



福島市(新聞社)へ観光PRに行き、塙町の良さを伝える鈴木さん。

子どもが幼稚園に入園したのを、きっかけに、求職。そこで、募集のあった塙町観光協会に「作業員」として入り、風呂山公園のツツジの手入れなど観光施設の整備をされてきた鈴木さん。

当初は、全てが初めてのことでも大変でしたが、その時に同じ作業をしていた方々に、塙町全体を案内していただき、塙の自然の素晴らしさや地区ごとの雰囲気を感じることができましたと話す鈴木さん。作業員の中では、女性1人だったということもあり、アイドル的な存在だったそうです。また、作業だけではなく、観光協会としてのイベントである「ツツジまつり」「ダリア祭り」「駅からハイキング」などのイベントや町の2大イベント「流灯花火大会」「産業祭」と年間を通してのイベントを経験され

た。平成23年度より、事務局に抜擢され、いまに至る。

先月の6月7日に、これまで役場にあった事務所を道の駅はなわに案内所兼事務所として、開所されました。鈴木さんは、「作業員として経験したことが、今とてても力になっています。塙町に訪れたら、まず観光協会に行って見ようと思つていただけるような場所にしたいです」と話してくれました。

また、今後は、観光協会のホームページの作成にも取り組み、観光情報だけではなく、さまざまな体験メニューなど、お客様の声を取り入れるメニュー作りやイベント作りを企画・運営していくけらと笑顔で話してくれました。

今日も道の駅はなわ観光協会案内所で、明るく笑顔で塙町の観光を案内している。

●休日の当番医院

7月7日(日)	東館診療所 ☎ 46-3165	7月28日(日)	おひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
7月14日(日)	大木医院 ☎ 33-2424	8月4日(日)	塙厚生病院 ☎ 43-1145
7月15日(月)	金澤医院 ☎ 46-2312	8月11日(日)	木村医院 ☎ 46-3528
7月21日(日)	東白川中央医院 ☎ 33-3263	8月18日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018

発行・編集／塙町役場〒963-5492
印 刷／佐藤印刷所 総務課 福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
TEL(0244)43-1211 FAX(0244)43-1211

▼梅雨入りで、天気もパツとしませんが、私もパツとしません。(いつもの事ですが・・・)
▼今回は、「塙中剣道部」を取り材させていただきました。
気合いとスピードに圧巻ながら、練習風景をカメラで追いかけ、無我夢中でシャッターを押しました。目標に向かって一分一秒を無駄にしない生徒たちを取り材でき、自分に言い聞かせるきっかけを頂いた気がします。まずは「ダイエット」お昼休みの散歩を継続したいと思います。

● 今月の納税等

固定資産税 2期
国民健康保険税 1期(納付書は7/17に発送します)
介護保険料 1期(納付書は7/12に発送します)

町の人口 9665人(6月1日現在)

男性 4,760人(- 3) 世帯数 3,311戸(- 3)
女性 4,825人(- 3) (-)

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の
人口・世帯数を掲載しています

●塙町観光デザイン名刺

塙町観光協会では今年度より、従来のデザイン名刺に加え、塙のマスコットキャラクター「ダリちゃん」と「寺西重次郎源封元」が描かれた名刺を作成しました。

